

平成26年度第2回小田原市生活交通ネットワーク協議会

日 時 平成27年3月26日(木) 午前10時
場 所 小田原市役所 3階 全員協議会室

次 第

1. 開 会

2. 議 題

報告事項

- (1) 銀座通り周辺におけるバス停新設等について

- (2) バスの乗り方教室について

- (3) 橘地域を運行する路線バスの見直しについて
 - ① 路線バスの再編について

 - ② 鴨宮方面への路線バスの新設について

 - ③ 沼代地区等における公共交通について

協議事項

- (1) 小田原市地域公共交通総合連携計画の
平成26年度事業実施状況の評価(案)について

その他

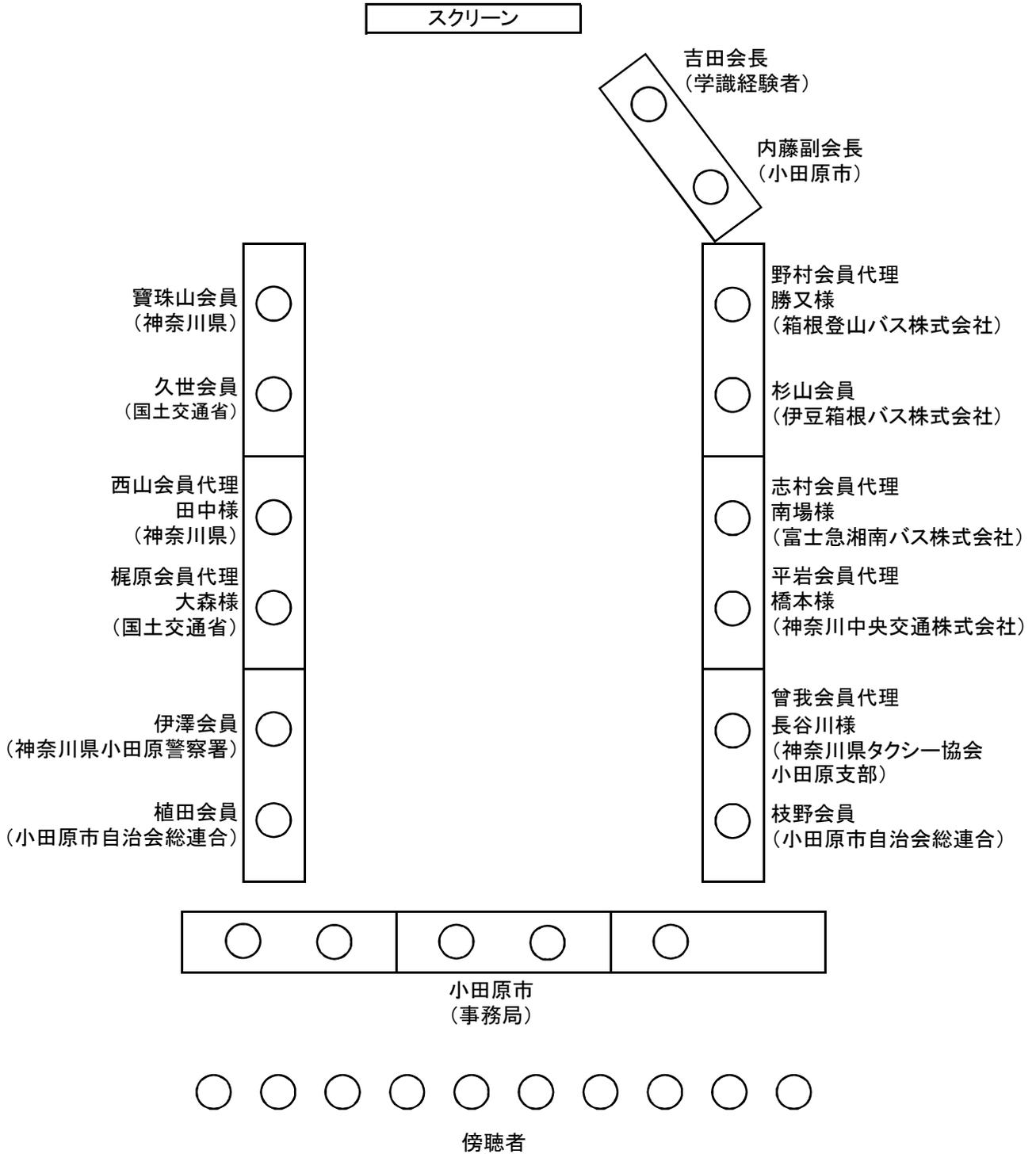
3. 閉 会

平成26年度第2回小田原市生活交通ネットワーク協議会出席者名簿

区 分	会 員		おで かけ 品質 確保 部会	おで かけ 品質 向上 部会	備 考	
	職 名	氏 名				
バス事業者	箱根登山バス株式会社	取締役運輸部長	野村 尚廣	○	○	代理出席 運輸部課長 勝又 幸司
	伊豆箱根バス株式会社	小田原営業所長	杉山 保徳	○	○	
	富士急湘南バス株式会社	常務取締役	志村 公聖	○	○	代理出席 本社営業所 所長 南場 政人
	神奈川中央交通株式会社	運輸計画部次長	平岩 敦	○	○	代理出席 運輸計画部 生活交通係長 橋本 興治郎
タクシー事業者	神奈川県タクシー協会 小田原支部	支部長	曾我 良成			代理出席 会員 長谷川 義明
運転者が 組織する団体	神奈川県交通運輸産業 労働組合協議会	幹事	川上 一男			欠席
利用者・ 市民代表等	小田原市自治会総連合	曾我連合自治会長	枝野 吉光	○		
	小田原市自治会総連合	橘北連合自治会長	植田 昭嘉	○		
	小田原箱根商工会議所	経営支援課長	古川 正治	○		欠席 監事
学識経験者	福島大学	准教授	吉田 樹	○	○	会長
交通管理者	神奈川県小田原警察署	交通第一課長	伊澤 浩明			
道路管理者	国土交通省関東地方整備局 横浜国道事務所	副所長	梶原 竹生			代理出席 交通対策課 専門職 大森 武司
	神奈川県県西土木事務所 小田原土木センター	工務担当部長	西山 俊昭			代理出席 道路維持課 副技幹 田中 義寿
	小田原市	建設部長	雨宮 謙二			欠席
国	国土交通省関東運輸局 神奈川運輸支局	首席運輸企画専門官	久世 真	○	○	
県	神奈川県	県土整備局都市部 交通企画課長	寶珠山 正和			監事
市	小田原市	都市部長	内藤 日出男	○	○	副会長

区 分	職 名	氏 名	備 考
事務局	小田原市	都市計画課長	小澤 千香良
		都市計画課副課長	西浦 真生
		都市計画課主任	本美 大輔
		都市計画課主事	小山 和英
		都市計画課主事補	錦織 麻呂

平成26年度第2回小田原市生活交通ネットワーク協議会座席表



平成26年11月21日

地域の皆様へ

小田原市都市部都市計画課

バス停の新設等について

晩秋の候ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、かねてから、銀座・竹の花周辺地区では、銀座通り周辺への誘客や、周辺の回遊性向上策の一環として、路線バスの利便性の向上が望まれておりました。

この度、商店会、自治会、交通事業者のご協力により、平成26年12月1日(月)から、下記のとおり当該地区を運行するバス路線に新たな「銀座通り」バス停の設置及び「銀座二丁目」から「竹の花入口」にバス停の名称変更を行います。

本市では、地域、交通事業者と協働により、公共交通の利便性のさらなる向上に努めてまいりますので、公共交通の利用促進にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

記

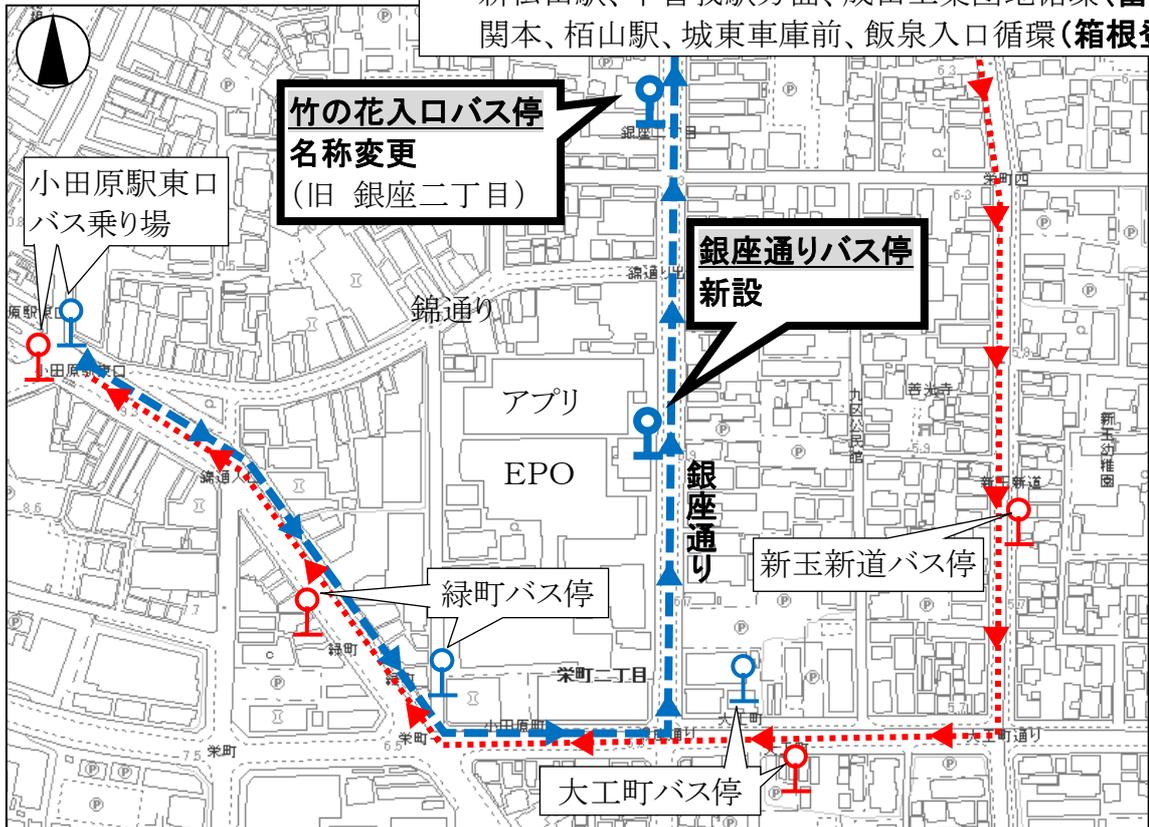
1. バス停名称

新設バス停 「銀座通り」 小田原第一信用組合前

変更バス停名称 「竹の花入口」(旧 銀座二丁目) 太田ビル前

2. バス停の位置 (概略)

至 船原・フラワーガーデン、久野車庫(伊豆箱根)
新松田駅、下曾我駅方面、成田工業団地循環(富士急)
関本、栢山駅、城東車庫前、飯泉入口循環(箱根登山)



3. バス停運用開始日

平成26年12月1日(月)

4. 運行ダイヤ

○銀座通りバス停時刻表

会社 行先 日時	伊豆箱根バス		富士急湘南バス		箱根登山バス	
	平日	休日 (土・日・祝)	平日	休日 (土・日・祝)	平日	休日 (土・日・祝)
6	北07 北32	北07 北32	新56			
7	フ02 ッ22 船42	フ02 船42	新26 下48		関19 栢41 城54	飯51
8	フ02 久22 船42	フ02 久22 船42	第08 下23 第46	下23 下46		
9	フ02 久22 船42	フ02 久22 船42	下16	下56	栢06	栢06
10	JAフ02 久22 船42	JAフ02 久22 船42	下06 第26	下松26 松46	栢26	栢26
11	フ02 久22 船42	フ02 久22 船42	下松06 下36	下26 新56		
12	フ02 久22 船42	フ02 久22 船42	下松36	下松46	栢51	栢51
13	フ02 久22 船42	フ02 久22 船42 西47	下36	新46		
14	フ02 久22 船42	フ02 久22 船42	第06 下41	下46	栢06	栢06
15	フ02 久22 フ42	フ02 久22 フ42	下松06 下36	新16 下46	富11 栢41	栢41
16	久02 フ22 久42	久02 フ22 久42	下松06 第26	下21 新46	栢51	栢51
17	フ02 久22 フ42	フ02 久22 フ42	下松06 下46 成16	下16 下松56		
18	久02 フ22 フ52	久02 フ22 フ52	第11 下31 第51	下46		
19	船17 フ32 久52	フ32 久52	第06 下松31	新46		
20	船22 船52	船22 船52	下01	下松11		
21	船17 船47	船17 船47	松11			
備考	北：北舟行き フ：フラワーガーデン行き 船：船原行き 久：久野車庫行き JAフ：中通り・JA久野支店経由、フラワーガーデン行き 西：小田原駅西口経由、久野車庫行き		新：新松田駅行き 第：第一生命新大井事業所経由、新松田駅行き 下：下曽我駅行き 下松：下曽我駅経由、新松田駅行き 成：成田工業団地循環		関：関本行き 栢：栢山駅行き 城：井細田中央経由、城東車庫前行き 富：富水経由、関本行き 飯：飯泉入口循環(土曜のみ運行)	

※竹の花入口(旧 銀座二丁目)バス停の時刻表は、上記時刻表と同じ時刻となります。

連絡先	伊豆箱根バス株式会社	電話	34-0333
	富士急湘南バス株式会社	電話	82-1361
	箱根登山バス株式会社	電話	35-1271
	小田原市都市計画課交通政策係	電話	33-1267

みんなも乗ってみよう！ バスの乗り方教室

近年、路線バスにあまり乗ったことのない子どもが多くいるといわれています。箱根登山バス株式会社と市は、山王小学校の児童を対象に、市内で初めて「バスの乗り方教室」を開催しました。

教室では、路線バスの乗車方法や車内でのマナー、バス周辺での安全対策を学び、バスの乗降などを体験しました。

今後も、路線バスに親しみを持ってもらい、利用を促進する取り組みとして、継続的に「バスの乗り方教室」を実施していきます。



問 都市計画課 ☎ 33・1267

バス停が新設

12月1日に、「銀座通り」バス停（小田原第一信用組合本店前）が新設されます。

このバス停は、小田原駅周辺のバス利用者の利便性や歩行者の回遊性の向上を目指し、地域とバス事業者、行政の協働により設置されます。今後も、路線バスをはじめとする公共交通の利用促進、利便性の向上に取り組んでいきます。

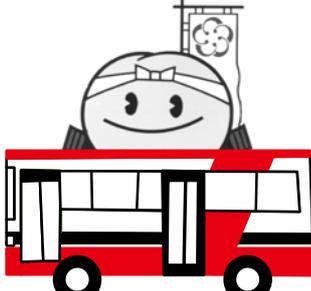
◀停車するバス

- 関本、栢山、城東車庫前、飯泉入口方面の箱根登山バス
- 船原・フラワーガーデン、久野車庫方面の伊豆箱根バス
- 新松田駅、下曽我駅方面、成田工業団地循環の富士急湘南バス

停車するバスの詳細は、市ホームページをご覧ください。

 トップページ「市の取り組み」をクリック↓「都市基盤」の「交通」↓「バス交通」の「路線バス」

うめまるといっしょに
バスについて
まな
学ぶで
ござる!!



へいせい 平成26年10月17日 さんのおしゅうがっこう 山王小学校 がくねん 2学年
はこね とぞん かぶしがいのしや 箱根登山バス株式会社
おだわらしとしぶ としけいかくが 小田原市都市部都市計画課

おだわら 小田原には、なんとバスの会社かいしやが
4つもあるでござる！

きょうはみんなにそんなバスに
ついて教えるでござる！

うめまる 梅丸

2

バスでいろんなところにいける！

まち

ダイナシティ

としょかん

おだわら 小田原アリーナ

びょういん

なとなど

ひがしちょうこうばんまえ 東町交番前を走るバスは
1日 **165本!**



3

クルマはべんりなもの...

しかし、クルマにたよりすぎると、
どうなってしまうでしょうか？

これは、クルマにたよりすぎてしまった
あるまちのお話...

4

ここはクルマとバスが走っている、とあるまち。



5

しかしあるときから、クルマにのる人がどんどん
ふえていきます。

クルマをつかう人がふえていき、バスをつかう人
はどんどんへっていきました。



6

クルマはべんりで、すきな場所にいつでもいける。
ショッピングセンターは、むりょうのちゅうしゃ場がある。
まちなかはクルマをとめるのにお金かねがいるから、いく気き
がしない。こうしてバスにのる人がへっていったのです。



7

まちのクルマはふえて、バスはどんどんへっていきました。
あるとき、うめまるがひさしぶりにバスにのろうとしました。
しかし...

前はバスが走ってたのに、
なくなってるでござるよ・・・
もうクルマでいくでござる！



こうしてバスにのる人がますますへり、バスの数がどんどん
へっていってしまいました...

8

うめまるのようにクルマをつかう人がふえると、クルマからでるガスによって、ちきゅうがどんどんあつくなっていきます。



9

ちきゅうがあつくなると、おんどのへんかにたいおうできないどうぶつたちは、とてもこまります。



10

バスがへって
こまっているのは
だれだろう？

11

A とし がくせい
お年よりや学生

とし がくせい こうこうせい
お年よりや、学生(高校生)などの、じゆうにうんでんできない人たちがたくさんバスをつかっています。

ひと
じゆうにうんでんできない人たちのためにも、バスはひつようなものなのです。



12

じぶんはバスがなくてもこまらない！
だってお家の人がいるから！
おとなになったらクルマのめんきょだ
てとるし！

ホントにそれでいいの...？

13

だれにでも「バスをたよるとき」がきつとある。
こうこうせい せい おや
高校生になったとき、親がいなくて、けがをしたとき...
そなたよりになるバスが走られるのも、おきゃくさんがいるからこそ。おきゃくさんが少ないと走る数が少なくなり、さいごにはなくなってしまふことも...
わかいうちはいいけれど、じぶんたちがおとなになり、バスで生活しようとおもったころには、バスがぜんぜん走ってない！！

なんてことになるかも...



14

バスをまもるには、
クルマとバスを
かしこくつかいわけること。
みんながすこしずつでも
バスにのること。
それがバスにとっての1番の
げんき
元気のもとでござる！



15

ちょこっと
まとめ

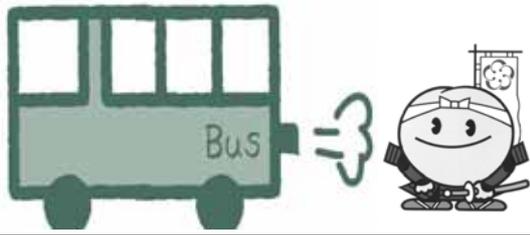
ひと
クルマをつかう人がふえると、ちきゅうがあつくなってしまふ。
あつくなるとわるいことがちきゅうにおこってしまう。

クルマをあまりつかわずバスをつかうことで、ちきゅうにやさしいまちができるでござる。



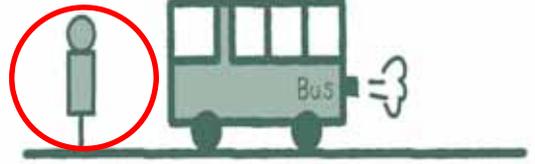
16

うめまるがおしえる バスののりかた



17

バスにのるためには！



バスでいでまつでござる。

18

バスの行き先をみる！！

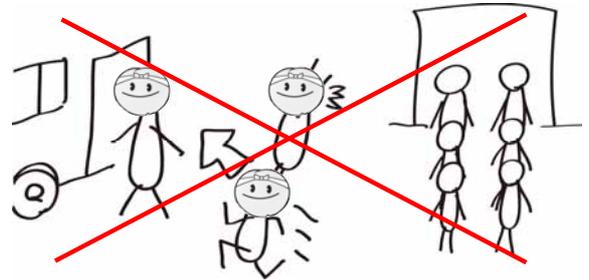


のりたい行き先かを
かくにんでござる
わからないときは
うんでんしさんにきくでござる

19

のるときは...

・きちんとならんでのろう！



よこ入りや2れつになって、のりこむことはやめよう！

20

のるときは...

・お年よりや、体のふじゆうな人や小さな子ども
づれの人をさきにのせてあげよう！



ゆうきを出して手をかしてあげよう！

21

バスにのりおりするとき

前のドアから？
それとも後ろのドアから？



前のドアから
のりおりする
でござる！！

バスにのるとき あるものをとってからのるでござる

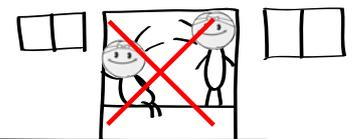


このきかいから
せいりけんを
とるでござる！！

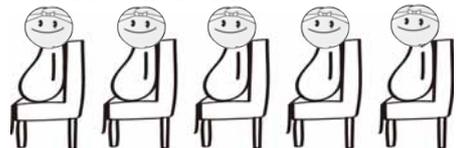
23

のっているときは...

・のりぐちからはなれる！



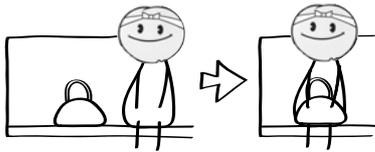
・せきがあいていたら すわる！



24

のっているときは...

・にもつは ^{うえ}ひざの上に！



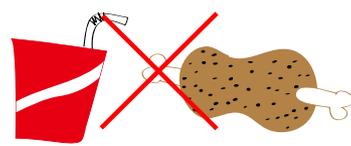
・じぶんから ^て出る音に ^{おと}ちゅうい！



25

のっているときは...

・^た食べたりの ^たんだりし ^{ある}ちゃダメ！



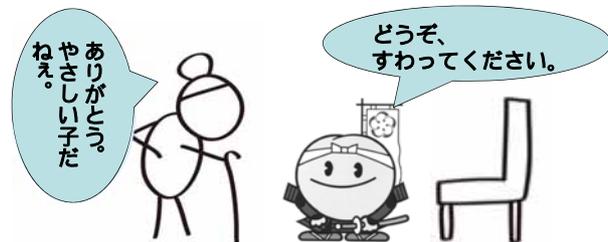
・バスがうごいているときは、^た立って ^{ある}歩かない！



26

のっているときは...

・お年よりや ^{とし}体の ^{からだ}不自由な ^ふ人 ^{じゆう}たちには、^{ひと}せきを ^{ゆる}ずらう！



27

バスをおりるとき

^{ある}ものおして
おりるのをおしえるでござる



おりるバスていの
ほうそうがながれたら
こうしゃボタン
をおすでござる！！

こうしゃボタン

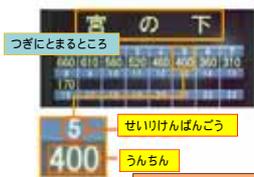


28

バスをおりるとき

^{かね}お金をはらっておりるよ

うんちんひょう



^{かね}お金はバスのなかのまえにある
うんちんひょうをみて
かくにんでござる！！
こどもうんちんは
はんぶんでござる！！

はんぶんだから
こどもは **200円**



29

バスをおりるとき

^{かね}お金をはらっておりるよ



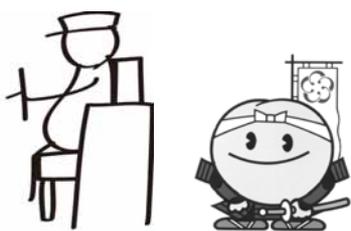
せいりけんとお金を
うんちんばこにいれて
おりるでござる！！

うんちんばこ



30

バスをおりるとき



うんてんしさんに
^{げんご}元気にあいさつをして
おりるでござる！！

31

ご家族の皆様へ

本日開催しましたバスの乗り方教室では、普段中々できない体験などもあり、バスに慣れ親しめる機会となったのではないのでしょうか。是非、本日の体験について、お子さんとご家庭でお話してみてください。

路線バスの現状

現在、市内には4社のバス事業者が89系統の路線バスを運行していますが、平成14年以降、利用者の減少、採算性が低い等の理由から路線バスの大幅な減便や、廃止が行われ、路線バスがほとんど運行しない地域が生じています。

全ての人のために

おでかけの際に、路線バスを利用されていますか。

路線バスがなくなると、お年寄りや学生など自動車を運転できない方のおでかけが不便になります。路線バスなどの公共交通を守っていくには、何よりも、多くの方が利用することが大切です。

将来にわたって、誰もが移動しやすいまちづくりのために、自動車に頼りすぎないくらしを考えてみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ先：小田原市都市部都市計画課交通政策係 TEL 0465-33-1267

32

橋公共交通検討会案件別検討位置図

資料 3-1



橋公共交通検討会組織図

小田原市生活交通ネットワーク協議会(平成 24 年 1 月設置)

(目的)

・小田原市全体の公共交通のあり方について考え、持続可能な公共交通ネットワークを構築する

(協議事項)

・連携計画及びネットワーク計画に定められた事業の実施に関する事項 ほか

(構成)

バス事業者 ・箱根登山バス ・伊豆箱根バス ・富士急湘南バス ・神奈川中央交通	タクシー事業者 ・神奈川県 タクシー協会 小田原支部	運転者が組織する団体 ・神奈川県 交通運輸産業 労働組合協議会	利用者及び市民代表等 ・小田原市 自治会総連合 ・小田原箱根 商工会議所	交通管理者 ・神奈川県 小田原警察署	道路管理者 ・国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 ・神奈川県 県西土木事務所 小田原土木センター ・小田原市建設部	学識経験者 ・福島大学 経済経営学類 准教授 吉田樹	交通行政 ・国土交通省 関東運輸局 神奈川運輸支局 ・神奈川県 県土整備局 都市部 ・小田原市都市部
--	--	---	---	---------------------------------	---	--	--

おでかけ品質確保部会(平成 25 年 7 月設置)

(目的)

ニーズに応じた路線バスの改善のための専門的な調査、検討等

(構成)

利用者及び市民代表等、バス事業者、学識経験者、国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局、小田原市

指示 ↓ ↑ 報告

おでかけ品質向上部会(平成 25 年 7 月設置)

(目的)

その他の利便の増進のための調査、検討等

(構成)

バス事業者、学識経験者、国土交通省関東運輸局神奈川運輸支局、小田原市

指示 ↓ ↑ 報告



連携等

橋公共交通検討会(平成 25 年 10 月設置)

(目的)

・橋地域の実情に合った路線バス等の検討

(構成)

・橋地域の全自治会長・行政

方向性の
確認・連携

地域住民・利用者

・部会開催時に回覧等にて周知

参加 ↓

・橋地域住民アンケート(H25年11月実施)
 こゆるぎ利用者 257人/308人(回収率83%)
 住民 2,258人/3,689人(回収率61%)

・西湘テクノパーク企業アンケート(H26年3月実施)
 14社 588人/965人(回収率60.9%)

・平成26年度は検討会を2回、案件別部会を6回開催

橋公共交通検討会案件別部会(平成 26 年 7 月～)

(目的)

・案件別の課題に対応する
 具体的な対策及び事業の検討

(構成案)

・各案件別課題に関する自治会長・地域住民・行政

①橋タウンセンター
こゆるぎへの
公共交通

②押切橋周辺での
路線バス間の
乗り継ぎ

③橋団地から県道中
井羽根尾の路線バス
の延伸

④沼代・明沢・上町・
橋団地(若葉台)にお
ける公共交通

⑤鴨宮方面の大型商
業施設等へのバス路
線の新設

橘地域を運行する路線バスの見直しの経過

平成27年3月現在

平成25年 8月28日	生涯学習きらめき出前講座 ・小田原市地域公共交通総合連携計画について
10月30日	第1回橘公共交通検討会 ・小田原市地域公共交通総合連携計画について ・橘公共交通検討会について ・アンケート調査について
11月7日～ 11月29日	橘地域の公共交通に関するアンケートの実施 ・橘タウンセンターこゆるぎ利用者アンケート（308人） ・住民アンケート（3,689世帯）
平成26年 3月18日	第2回橘公共交通検討会 ・橘支所前バス停の名称変更について ・橘団地から二宮駅のバスルート変更について ・橘地域の住民アンケート結果について ・橘地域の案件別検討について ・西湘テクノパークのアンケート実施について
3月24日～ 4月9日	西湘テクノパーク交通アンケートの実施 ・事業者アンケート（14社） ・従業員アンケート（965人）
4月22日	第1回橘公共交通検討会 ・小田原市地域公共交通総合連携計画について ・橘公共交通検討会について ・案件別の部会設置について
5月7日	回覧配布 ・橘地域の公共交通に関するアンケート結果及び今後の検討（案件別部会会員募集）について
7月17日	第1回橘公共交通検討会合同部会 （橘タウンセンターこゆるぎへの公共交通、押切周辺での路線バス間の乗継、橘団地から県道中井羽根尾の路線バスの延伸） ・橘公共交通検討会でのこれまでの経過について ・橘地域の公共交通に関する課題について ・課題解決に向けた路線変更（案）について
8月28日	第1回橘公共交通検討会案件別部会 （沼代・明沢・上町・橘団地（若葉台）における公共交通） ・橘公共交通検討会でのこれまでの経過について ・沼代・明沢・上町・橘団地（若葉台）における公共交通について
10月8日	第2回橘公共交通検討会案件別合同部会 （橘タウンセンターこゆるぎへの公共交通、押切周辺での路線バス間の乗継、橘団地から県道中井羽根尾の路線バスの延伸） ・第1回合同部会での路線案・意見について ・第1回合同部会での意見を踏まえた路線案について
10月22日	西湘テクノパーク企業連絡協議会 ・西湘テクノパーク交通アンケート調査結果報告
10月23日	第2回橘公共交通検討会案件別部会 （沼代・明沢・上町・橘団地（若葉台）における公共交通） ・第1回部会での公共交通の方向性・意見について ・第1回部会での意見を踏まえた路線バス運行経費概算見積案について
11月4日～ 11月25日	橘団地モビリティマネジメントの実施 ・路線バスの利用促進アンケート（759世帯）
11月10日	橘公共交通検討会から県へ要望書の提出 ・県道中井羽根尾の押切バス停周辺の安全対策について

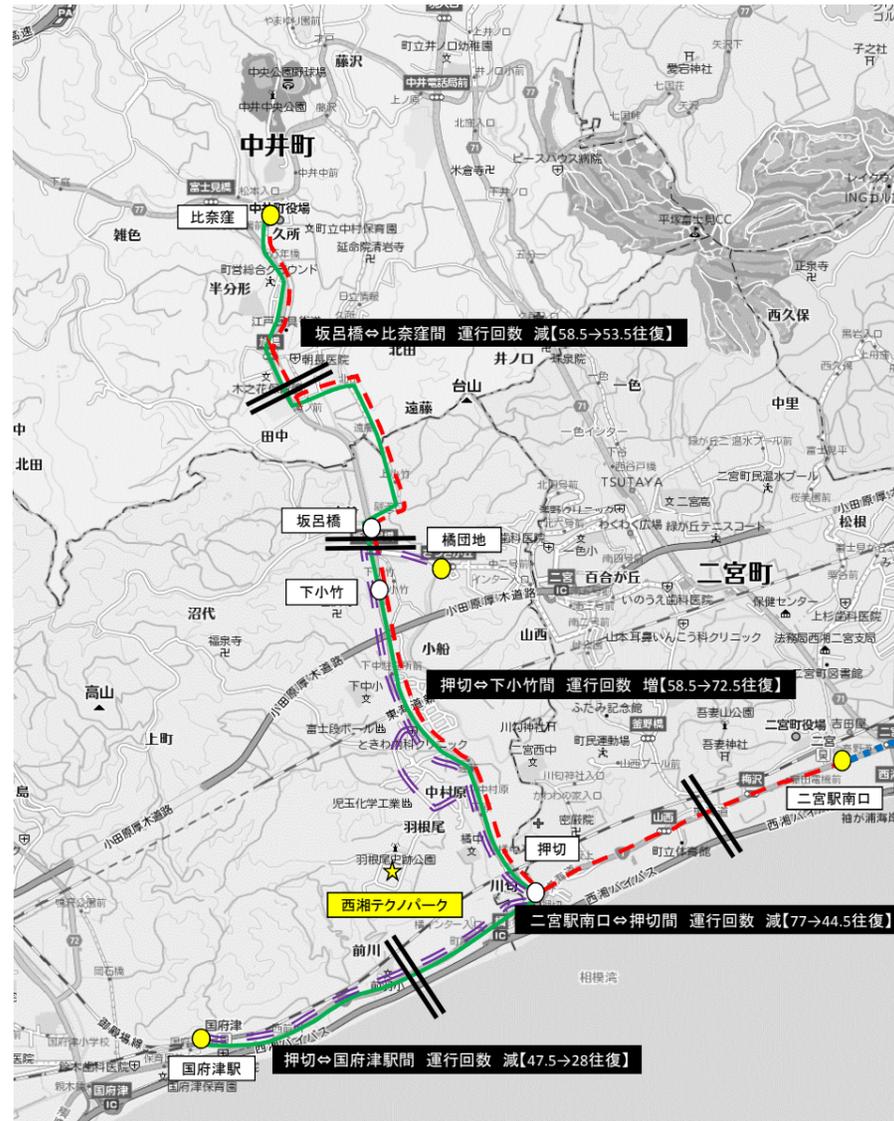
<p>平成27年 1月20日</p>	<p>第3回橘公共交通検討会案件別部会 (沼代・明沢・上町・橘団地(若葉台)における公共交通) ・第2回部会での公共交通の方向性・意見について ・コミュニティバス、乗合タクシーの事例について</p>
<p>1月29日</p>	<p>第3回橘公共交通検討会案件別合同部会 (橘タウンセンターこゆるぎへの公共交通、押切周辺での路線バス間の乗継、橘団地から県道中井羽根尾の路線バスの延伸、鴨宮方面の大型商業施設等へのバス路線の新設) ・第2回合同部会における意見と対応について ・中村川沿いの押切バス停の安全対策について ・橘地域における路線再編案について ・鴨宮方面の大型商業施設等へのバス路線について</p>
<p>3月25日</p>	<p>第2回橘公共交通検討会 ・平成26年度の取組について ・橘タウンセンターこゆるぎへの公共交通ほかについて ・沼代・明沢・上町・橘団地(若葉台)における公共交通について ・鴨宮方面の大型商業施設等へのバス路線の新設について</p>

比奈窪～二宮駅南口・国府津駅間編成(案)

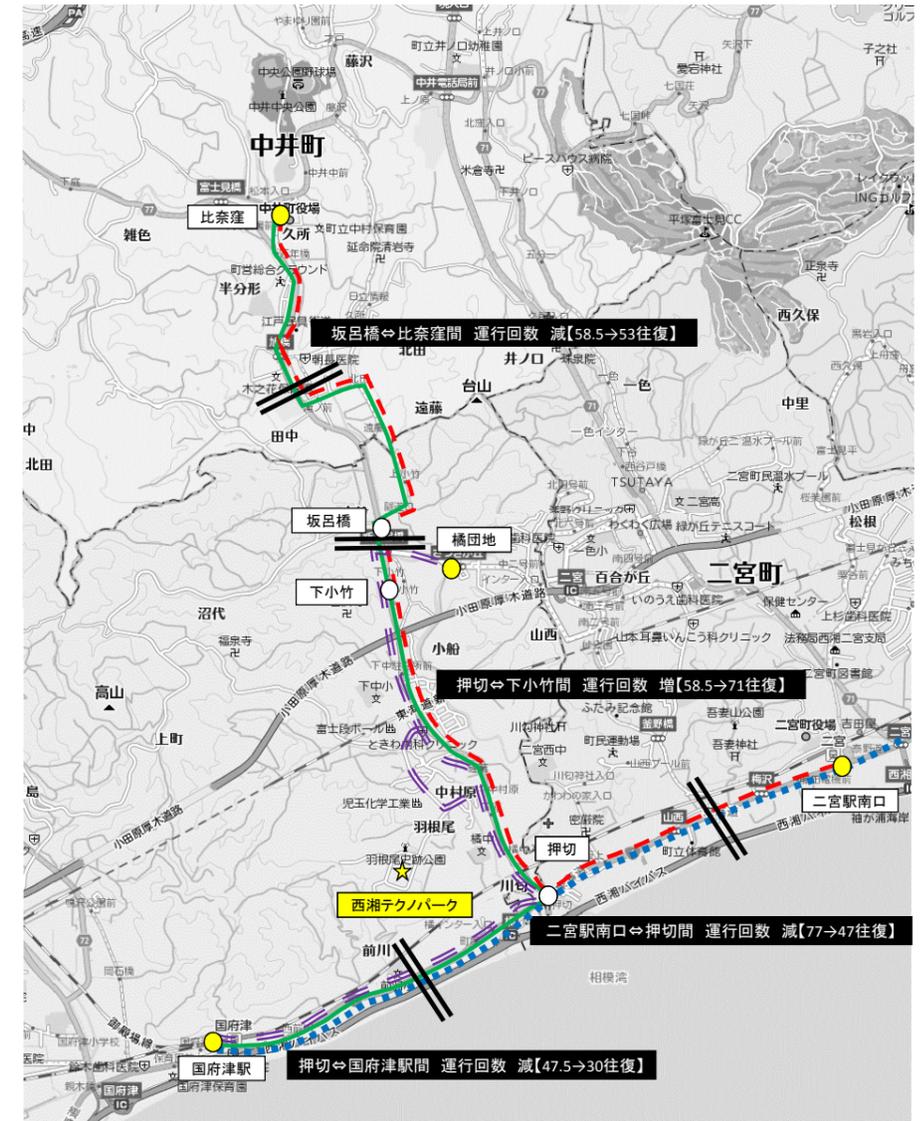
【現行】



【第2回合同部会編成(案)】



【第3回合同部会編成(案)】



【凡例】				
系統線	系統名	平日運行便数		再編成の考え方
		往路	復路	
■ ■ ■ ■ ■	平塚駅北口～国府津駅	33便	33便	基本的には二宮駅南口止まりとし、日中3便のみ国府津駅まで運行。
■ ■ ■ ■ ■	平塚駅北口～二宮駅南口	17便	16便	
■ ■ ■ ■ ■	二宮駅南口～押切～比奈窪・高尾	44便	44便	全便 比奈窪にて折返し。
■ ■ ■ ■ ■	国府津駅～押切～比奈窪	14便	15便	基本的には橋団地にて折返し、日中も運行。 (一部通勤時間帯は西湘テクノパーク経由)

【凡例】			
系統線	系統名	平日運行便数	
		往路	復路
■ ■ ■ ■ ■	平塚駅北口～国府津駅	0便	0便
■ ■ ■ ■ ■	平塚駅北口～二宮駅南口	42便	42便
■ ■ ■ ■ ■	二宮駅南口～押切～比奈窪	44便	45便
■ ■ ■ ■ ■	国府津駅～押切～比奈窪	9便	9便
■ ■ ■ ■ ■	国府津駅～押切～橋団地(新設)	19便	19便

【凡例】			
系統線	系統名	平日運行便数	
		往路	復路
■ ■ ■ ■ ■	平塚駅北口～国府津駅	3便	3便
■ ■ ■ ■ ■	平塚駅北口～二宮駅南口	38便	38便
■ ■ ■ ■ ■	二宮駅南口～押切～比奈窪	44便	44便
■ ■ ■ ■ ■	国府津駅～押切～比奈窪	9便	9便
■ ■ ■ ■ ■	国府津駅～押切～橋団地(新設)	18便	18便

平成26年度 小田原市地域公共交通総合連携計画の事業実施状況の評価(案)

事業番号	事業名	実施主体	短期 (平成27年度)	中長期 (平成34年度)	事業実施状況 (平成26年度)	事業実施評価 (平成26年度)	
1	主軸路線の位置づけ・主要施設へのアクセス向上	交通事業者・行政	協議・実証運行等	実施	・JT跡地の大型商業施設への路線バスの乗り入れ	C	
優先 2	乗継環境の円滑化	①ダイヤの改善	交通事業者・行政	協議後、一部実施	実施	・鉄道事業者からのダイヤ改正情報のバス事業者への事前提供(御殿場線H27.3)	A
		②機能・重要度に応じた乗継拠点の整備	交通事業者・行政	協議後、順次整備	順次整備	・橋公共交通検討会会長名で「押切」バス停における安全性向上の要望書を道路管理者へ提出(H26.11)	B
重点 3	ニーズに応じた路線バスの改善	①利用目的・時間帯等に配慮した運行	交通事業者・行政	協議・実証運行等	実施	・橋地域を運行する路線バスの見直し等の検討・協議(橋公共交通検討会を1回開催及び案件別部会を設置し6回開催) ・JT跡地の大型商業施設への路線バスの乗り入れ(再掲) ・橋団地における交通意識調査及び路線バス利用の促進(H26.11)	B
		②おでかけ品質確保・向上のためのルールづくり	市民・交通事業者・行政	協議後、一部実施	継続的实施	・ルールづくり素案の検討中	B
最優先 4	分かりやすい情報提供	①バス停・行き先案内等の統一化	交通事業者・行政	協議後、一部実施	実施		C
		②主要バス停における共通時刻表・路線図・運賃表の掲出	交通事業者・行政	協議後、一部実施	実施	・バス停名称の変更(「銀座二丁目」→「竹の花入口」)(H26.11) ・銀座通り周辺バス停への上屋、ベンチの設置について道路管理者等と協議 ・「銀座通り」バス停新設(3社統一バスポールの設置、商店会の協力)(H26.11)	A
		③小田原駅における案内サインの改善・案内所の一元化	交通事業者・行政	協議後、順次整備	順次整備	・HaRuNe小田原(小田原地下街)のオープンにあわせて、バス乗り場案内を更新し、英語表記を追加(H26.11)	A
		④駅前広場のレイアウト等の見直し	交通事業者・行政	協議後、順次整備	順次整備	・小田原駅西口広場のレイアウト見直しについてJR東海と協議開始(H27.1)	B
		⑤バスマップの作成・配布	交通事業者・行政	継続的实施	継続的实施	・バスマップの配布(H27年度改訂予定)	A
		⑥インターネットの活用等による情報提供の充実	交通事業者・行政	協議後、実施	継続的实施	・市ホームページへのバス事業者からのお知らせの掲載(「銀座通り」バス停新設及び「銀座二丁目」バス停名称変更(H26.11)、路線バスの増便(H27.3))	A
5	バリアフリー化の促進	①ノンステップバス・UDタクシーの導入推進	交通事業者・行政	継続的实施	継続的实施	・ノンステップバスの導入(箱根登山バス5台)	A
		②バス停・バス停までのルートのバリアフリー化	交通事業者・行政	協議後、順次整備	順次整備	・橋公共交通検討会会長名で「押切」バス停における安全性向上の要望書を道路管理者へ提出(H26.11)(再掲)	B
6	路線バスの走行環境の向上	①駅前広場における路線バスの優先性の確保等	交通事業者・行政	協議後、順次整備	順次整備	・小田原駅西口広場のレイアウト見直しについてJR東海と協議開始(H27.1)(再掲)	B
		②路線バス走行環境を支援する施策の展開	交通事業者・行政	協議、実証実験等	実施		C
7	利用促進・交通需要マネジメント	①児童・保護者を対象としたバスの乗り方教室、児童作品の車内展示等	市民・交通事業者・行政	協議後、一部実施	実施	・バスの乗り方教室の実施(箱根登山バスH26.10) ・平成27年度バスの乗り方教室実施小学校の募集	A
		②商業施設・公共施設と連携した特典サービスの実施等	企業・交通事業者・行政	協議後、一部実施	実施	・銀座通り商店会と路線バスのタイアップについて検討予定 ・ダイナシティ等と路線バスのタイアップについて協議開始	B
		③企業と連携したエコ通勤の推進等	企業・交通事業者・行政	協議後、一部実施	実施	・市広報へ「バスの日」の特集記事を掲載(H26.9) ・西湘テクノパーク企業へのアンケート調査結果の報告(H26.10)	A

凡例 A:実施 B:協議・検討中 C:未実施

【計画全体評価】
